

2023 年度第 4 回 日本オプティミストディングー協会 理事会議事録

【日 時】 2024.1.13 (土) 10:00~17:00

【場 所】 フォーシーズ会議室

【出席者】 田中(耕)副会長、田中(令)副会長、濱本理事長、松尾副理事長、菅澤副理事長、青野理事、本多理事、安永理事、宇田川理事、近藤理事、重松理事、西村(進)監事、檜皮監事

【欠席者】 西村(将)理事、飯島理事、佐藤理事

議長；濱本理事長 議事録；近藤理事 確認；本多理事、青野理事

- ・ 開会の挨拶 田中（耕）副会長
- ・ 各委員会からの報告・協議

◆総務委員会

1. 事務局【菅澤副理事長】

(1) JODA 運営

- ・ 2 次選考会参加における学校へのお願い文書発行

(2) 会員およびクラブ登録状況

- ・ 2 0 2 4 年 1 月 1 日現在の登録状況を HP に掲載

加盟クラブ 4 3 クラブ (4 2 クラブ) + 1 クラブ
(新規：富山県ジュニアヨットクラブ)

選手会員 2 9 6 名 (2 9 5 名) + 1 名

アシスタントスタッフ 1 6 9 名 (1 6 6 名) + 3 名

(3) JSAF 関連

- ・ 2023 年度全国加盟団体代表者会議出席予定 (1/27)
- ・ 定期表彰：占部雄三氏を JODA 推薦し受賞予定 (1/27)

(4) 後援

- ・ 藤沢市青少年セーリングクラブ 「冬風ヨットレース大会」後援
- ・ YMFS ジュニアヨットスクール葉山 「セーリングチャレンカップ浜名湖」後援

(5) 協賛企業様によるデジタル化推進事業

- ・ レース運営ツール（主に回航順位）を協賛企業様と共同開発中

2. 会計【安永理事】

- ・ 12 月期までの会計管理：会計監査 (1/14)

◆レース委員会【松尾副理事長/本多理事】

1. 全日本選手権の報告

- 1) 期間、場所 2023/11/16-19 高松市ヨット競技場
- 2) 参加艇数、レース数 82 艇 5 レース実施 (予定 8 レース)
- 3) 運営の方法 (主体) 香川県連+高松 Jr
- 4) レセプション実施 (ハーバー2 階)
- 5) 派遣理事レース委員会 (松尾、本多) テクニカル (宇田川) 広報 (青野)
- 6) Tractrac の運用実施
- 7) JSAF+エネオス様協賛マークセットボットを採用
- 8) 所感

潮が強かったが、風が吹きレースは成立した。マークセットボットがあつて助かった。

Tractrac はラフコンディションで選手の位置、回航、フィニッシュの確認に役立った。大会事務局長を筆頭にハーバーワークが素晴らしかった。レセプション、懇親会も盛況だった。80 艇でも下位 15 艇はラフコンディションでは走れない。早め (限界低め) の N 旗判断であった。

2. 2 次選考会の準備状況 1) 2024 年 2 月 21 日~25 日

- 1) 開催地: 愛知県蒲郡市豊田自動織機海陽ヨットハーバー
- 2) 参加艇数、レース数: 41 艇 予定 12 レース
- 3) 運営主体: 愛知県連
- 4) 派遣理事: レース委員会 (松尾、本多) テクニカル (宇田川) 広報 (青野)
- 5) Tractrac の運用: 予定
- 6) JODA 海外派遣担当は最終日の来会。
- 7) 計測シールに代わり本年度は「判」形式を手配する。押印効率を考えた個数を JODA で準備する。

3. 全日本選手権公募状況

- 1) 2024 年~2026 年まで公募中
 - 2) 2025 年について、2 団体より応募有。
 - 3) 2024 年について、1 団体から 10 月後半の日程で応募検討中の申し入れあり。3 月までに決定する。
- ※2) に関し、今理事会で懸念事項をまとめて、候補地 2 か所へ 送付し回答を得たうえで 2024 年 3 月までには内定したい。Web meeting を活用し進める。

4. 東日本大会

8 月 2 日~4 日、江の島ヨットハーバーを予定

5. 西日本大会

8 月上旬、福岡小戸ヨットハーバーで検討。福岡 Jr 主管で開催予定。

6. 特記、検討事項

2024 年度、予算項目案の提示と説明

◆強化・海外派遣委員会【安永理事】

1. 2023 年度 IODA アジア&オセアニア選手権大会 派遣報告

① 派遣 10 名 2023.10.29～11.5 開催地アブダビ エントリー157 名

2. 2024 年度 IODA 国際大会の予定

① IODA 世界選手権大会 派遣 5 名 2024.12/5～12/15 開催地：アルゼンチン

② IODA アジア&オセアニア選手権大会 派遣 10 名 2024.11/5～11/12

開催地：インド ムンバイ

③ IODA ヨーロッパ選手権大会 派遣 4 名 2024.6/29～7/6 開催地：イタリア

3. 2023 年度 JODA ナショナルチーム最終選考会

日程：2024 年 2 月 21 日（水）～2 月 25 日（日）

開催地：愛知県蒲郡市 海陽ヨットハーバー

4. 2024 年度 ナショナルチーム合宿の開催（予定）

日程：2024 年 4 月 27 日（土）～4 月 29 日（月）

開催地：愛知県蒲郡市 海陽ヨットハーバー

・助成金申請済（12 月）

・コロナ前の合宿スタイルへ戻し合同宿泊を予定

◆普及・育成・環境委員会【近藤理事】

1. イヤーブックの進捗状況報告

2023 年度のイヤーブックの協賛社 5 社 全日本大会のパフレットにも掲載済。すでに今年度のデザインが決まり、作成に取り掛かっている。3 月半ばに出来上がるイメージ。毎年 100 部冊子注文を行っているが、協賛社だけでなく、加盟クラブへも何部か郵送してはどうか。郵送費がかかるが、検討したい。

2. アンチ・ドーピング講習会

JSAF 医事科学委員会のドーピング委員会より、全日本大会で開会式後、15 分～20 分程度講習会を行い、アンチドーピングのステッカーを配布した。

3. ポートショー

2024 年 3 月 21 日（木）～24 日（日）に開催予定。JSAF より協力依頼あり。

今年はオリンピックイヤーであること、新規及び過去にやっていた人が再び始める「セーリングへのエントランス」を強調した企画で進める。OP 協会としては、昨年同様、お子様連れの保

護者への説明や OP 艇の説明、OP 級の映像上映等担当していく予定。

4. レスキュー講習会

今年度もレスキュー講習会を検討。ZOOMでの講習会と実技講習を東西選手権までに行う。

◆テクニカル委員会【宇田川理事】

1. 全日本選手権での基本計測実施の報告

全 82 艇

- ・エアバックの計測違反が多数あり、20 艇ほど新しいものと交換した。規定では 2 層でエアバックを保護しなければならないのだが、1 層目が剥がれているのが殆どであった。

◆その他【菅澤副理事長】

1, 2026 年アジア大会の件

セーリング競技は愛知県蒲郡市の豊田自動織機海陽ヨットハーバーにて開催される。特別加盟団体（クラス協会）に対し、実施種目の推薦依頼あり。協会としても立候補の方向で行く。

2, 2023 年度全国加盟団体代表者会議への要望

JSAF 強化選手ホームページ上で、ジュニアの項目も入れられないか要望を出す

- ・閉会挨拶 田中（令）副会長

次回総会予定

2024 年 3 月 16 日（土）19：30～21:00 ZOOM 会議にて開催予定

以上

2024 年 1 月 日

議事録署名人：理事長 濱本 徹夫 印

監事 檜皮 浩二 印

監事 西村 進一 印